

# 第3回 田淵行男賞 写真作品公募

## 応募要綱

**テーマ**  
山岳、動植物の生態、自然環境に関すること等を記録したもの。

**応募資格**  
プロ・アマ不問。

**作品**

- 作品は5枚以上20枚以内で構成される組写真を1点とする。応募点数の制限なし。カラー、モノクロ、デジタル不問。
- 応募作品のサイズは、ネガフィルムの場合は、キャビネ以上にプリント。カラーリバーサルフィルムの場合は、35mm判以上で必ずマウントするか、キャビネ以上にプリント。デジタルの場合は、キャビネ以上にプリント（インクジェットプリントも可）。
- 作品には、写真1枚ごとの説明と、1000字以内の制作意図（あるいは研究趣旨）を、別紙（書式自由）に記して添付すること。
- 作品には、住所、電話番号、氏名、年齢、職業、撮影場所、撮影時期などを記した応募票を添付すること。
- 応募作品は商業誌・紙に未発表のものに限る。
- 応募作品の他に、選考委員が推薦する作品も審査の対象とする。
- 応募は郵送もしくは宅配便で行う（返却希望の場合は、返送料分の切手または着払い伝票添付の封筒を同封すること）。
- 入賞作品の著作権は本人に帰属する。ただし、田淵行男記念館は、展示・刊行物への掲載を無償で自由に行えるものとする（プリント作成料は開館20周年記念事業実行委員会が負担）。

**出品料**  
無料

**賞**

- 田淵行男賞（賞金**50万円**・賞状・副賞）…………… 1名
- 準田淵行男賞（賞金**10万円**・賞状・副賞）…………… 1名
- アサヒカメラ賞（賞状・副賞）…………… 1名
- 日本カメラ賞（賞状・副賞）…………… 1名
- フォトコン賞（賞状・副賞）…………… 1名
- 岳人賞（賞状・副賞）…………… 1名
- 山と溪谷賞（賞状・副賞）…………… 1名

**選考委員**

- 選考委員長 飯沢耕太郎（写真評論家）  
 選考委員 大森 久雄（編集長）／宮崎 学（写真家）  
 海野 和男（写真家）／奥田 明久（アサヒカメラ編集長）  
 水越 武（写真家）／三澤 進（田淵行男記念館館長）  
 顧問 杉本 誠（山岳写真史研究家）

**応募受付**

平成21（2009）年7月～平成22（2010）年2月末日

**審査**

平成22（2010）年3月中旬

**発表**

平成22年3月中旬 第3回田淵行男賞 公開座談会において。田淵行男記念館・豊科近代美術館・国内ギャラリー等において受賞作品展を開催する。

**表彰**

平成22年7月10日（土）  
田淵行男記念館開館20周年記念式典において表彰。

### 応募・問い合わせ先

**田淵行男記念館 開館20周年 記念事業実行委員会 事務局** 〒399-8201 長野県安曇野市豊科南穂高5078-2 田淵行男記念館  
 TEL・FAX0263-72-9964 E-mail:yukio-tabuchi.muse@vesta.ocn.ne.jp  
 URL http://azumino-artline.net/tabuchi/

<切り取り線>

第3回 田淵行男賞 写真作品公募 応募票			
住所 〒		電話番号 ( )	
都道府県			
フリガナ	生年月日	年 月 日	
氏名	男・女	職業	
フリガナ	作品NO.		
題名	枚組の 枚目		
カメラ	レンズ	備考	
撮影場所	撮影年月日	返却希望 有 ・ 無 <small>(有の場合は返却用の切手と封筒を同封してください)</small>	

第3回 田淵行男賞 写真作品公募 応募票			
住所 〒		電話番号 ( )	
都道府県			
フリガナ	生年月日	年 月 日	
氏名	男・女	職業	
フリガナ	作品NO.		
題名	枚組の 枚目		
カメラ	レンズ	備考	
撮影場所	撮影年月日	返却希望 有 ・ 無 <small>(有の場合は返却用の切手と封筒を同封してください)</small>	

● 応募票はコピーしてお使い下さい。 ● 応募票は任意の様式のものでも結構です。